

教え子を再び戦場に送るな

2面 ・退職者の言葉
・エバグリーン 川崎哲講演会



発行所
静岡県高等学校障害児学校教職員組合
静岡市葵区駿府町1-12
高教組新聞編集委員会
http://www.s-koukyousho.jp/
e-Mail info@s-koukyousho.jp
TEL (054) 254-6900
FAX (054) 254-0814

高教組しんぶんは組合費とカンパによって発行されており、全教職員に配布しています

大幅な制度変更

— あらたな任用制度、20年度より —

総務省は、増え続けている臨時・非常勤職員(16年度64.5万人)の任用について、制度の趣旨にあわせない運用が見られるとして、適正な運用を確保するため、20年度から制度を改正すると通知しました。

○特別職非常勤職員の任用要件の厳格化
○一般職の会計年度任用職員制度の創設
○臨時的任用の厳格化の3点を示し、教育関係では、非常勤講師やスクールカウンセラーは会計年度任用職員パートタイムとなり、臨時的任用教職員うち、1年超の任用継続見込みの非常勤講師は任期付職員に移行するとしています。(表) 大幅な制度の改定です。

会計年度職員パートタイムは常勤の給料表は適用せず、規則に規定する報酬単価を適用するとして

新たな任用制度への移行

現 行		改 正 後	
特別職非常勤	学校医、学校歯科医等 非常勤講師、 スクールカウンセラー等	特別職非常勤	「専門的な知識経験等に基づき、助言、調査を行う者」に限定
一般職非常勤	事務補助職員(教育部)	会計年度任用職員	常勤職員を就けるべき業務以外の業務に従事する場合
臨時任用職員	事務補助職員 欠員代替講師等 (1年以内で任用終了見込) 欠員代替講師等 (1年超の任用継続見込)	臨時的任用職員	常勤職員に欠員が生じた場合で、緊急、臨時の場合
定年制常勤職員		任期付職員(※)	常勤職員が行うべき業務に従事し、複数年にわたって任期設定可能な場合
		定年制常勤職員	

教育総務課 説明資料より

週の勤務が15時間30分以上に支給とされ、現状では極めて限定的となりま

用となり。任期付職員は試験または選考による能力実証、具体的な採用選考は、「教員採用選考試験と同時実施」、「教員経験者を対象とした面接選考」を示し検討中とされています。給与の概要は常勤と同様で2級適

憲法9条改憲許すな

大幅賃上げで景気回復を



春闘山場にむけ、全労連と国民春闘共同委員会などが大幅賃上げ、憲法9条改憲阻止、消費増税中止などを求めて「労働者総決起37中央行動」を行いました。1600人が参加し、宣伝・要請行動、銀座サウンドデモなど終日行動を展開し、「職場と地域からの共同のたたかいで未来をひらく」と訴えました。高教組も参加しました。

静岡では2月24日に春闘決起集会が静岡と浜松で開かれ、300人が参加、高教組も7人が参加し、アピールしました。(写真)

主張

文科省は1月25日、「学校における働き方改革」の環として、「公立学校の教師の勤務時間の上限に関するガイドライン」を各教育委員会に発出し、時間外勤務の上限を1か月45時間、年間360時間を超えないようにするとしました。

教員の時間外勤務は、給特法(公立の義務教育書学校等の教育職員の給与等に関する特別措置法)により「超勤

勤務時間の上限規制と「超勤4項目」

が長時間化している指摘し、給特法の根幹が守られていないことを認めています。上限規制は、部活動ガイドラインとあわせ、部活動指導の負担軽減に関し一定の評価はでき

ない長時間労働に道を開く危険性があります。「働き方改革」というのなら「超勤4項目」の遵守と教員の「自発的勤務」とみなされ、手当や代替措置が講じられないままに放置され

19年度は「新たな人事評価制度」が本格実施されます。長時間勤務の解消どころかこれまで以上の多忙化、長時間過密労働がすすむ恐れも指摘されています。抜本的な改善のために教職員定数増をすすめることが緊急に求められています。あわせて放置して来た教員の「自発的勤務」を使用者が責任を負うべき勤務時間として認め、時間外勤務手当を支給できるようにする必要があります。

禁止条約22カ国が批准

3・1ピキニデー開催

被災65年となる3・1ピキニデーが、2月28日(水)から3月1日(金)まで静岡市、焼津市で集会、会議が開かれ、1日のピキ



ニデー集会には、全国から約1500人が集まりました。元乗組員の見崎進さんが亡くなる悲しい知らせもありましたが、同じく元乗組員の池田正穂さんが参加し、元気な姿を見せました。核兵器禁止条約の採択から、これまでに22カ国が批准し、50カ国以上で発効する条約が近い将来展望できる状況にあつて、集会ではそれぞれの分野で力強い報告、訴えが続きました。

視座

よく聞くP D C A。計画(Plan) 実行(Do) 評価(Check) 改善(Act)の頭文字。まだ生徒の顔を見る前に、数値目標入りの計画を立て、実行し、その達成度で評価され、改善を求められる。改善すべきはこのシステムなのに。PDCAはもともと変化がほばない環境で、モノを効率よく生産するためのもの。日々変化する環境で、ひとを育てる教育に向かないのは当然。これで勤務評価されボーナスに差がつくなんて論外。今やOODAの時代なんだとか。まず最初に、よく観察(Observe)して、コミュニケーションを重ね、方向付け(Orient)して、当初の計画はアップデートされ続け、臨機応変にその場で決断(Decide)、すぐ実行(Act)。そして、また観察が始まる。このOODAループは、つ間違えれば、命を落とす戦場でも採用されているんだとか。チームワークでこそOODAが有効。チームで誰かがミスをすればみんなでカバーして、お互いの短所は補いあい、長所はチームのために活用する。OODAという言葉を知らなくても、すでにこれを実践している教職員は多いでしょう。またPDCAでいいんですか? 年度初め、県はまた評価のための数値目標入りの計画を立てさせるんですか? 話です。

エバーグリーン第15回企画 川崎 哲さん講演会

「核兵器禁止条約で世界を変える」

～私には何ができるのだろうか～

3月17日、藤枝生涯学習センターで、エバーグリーン藤枝が主催する「川崎哲さん講演会」が行われました。高校生や大学生、若者が主催し、今年で15回目。静岡高教組の志願地区教員としても位置付け、幅広い年齢層の市民が集まりました。



「核兵器廃止条約で世界は変わる」

川崎哲さんの講演要旨
ICANは130を越す国の500以上の団体の連合体。その中心となる10の運営団体の1つがピースボート。2017年ノーベル平和賞が決まったとき、授賞式で賞を受け取ったのは、広島での被爆者のサロー節子さん。昨年は戦時性暴力をなくす活動が受賞、2年続けて、国のリーダーではなく市民が平和を作るという価値観が広まってきた。

ロビーでは、第五福竜丸元乗組員への聞き取り調査、東日本大震災被災地視察、丸木位里原爆の図美術館、山梨平和ミュージアム見学など今までの活動報告や、広島基町高校の高校生が被爆者から聞いて描いた原爆の絵などを展示しました。

初めに声をあげたのは国際赤十字委員会。災害や戦争などが起きた際、現場にいち早く駆けつけて医療支援や人道支援をおこなってきた。広島にもいち早く駆けつけたが、救援被ばく。その体験から、東日本大震災の時にも行動できなかった。原発事故さえなかったから、救える命もあったのに。核戦争が起きたらもちろん、救援には駆けつけられず、放置せざるをえない。そんな核兵器の「非人道性」をテーマにした国際会議が次々と開かれ、それがこの条約につながった。条約では、前文で非人道性を明らかにし、第1条で全面的、完全な禁止をうたい、第2条以降で核廃絶への具体的な道筋を定めている。



力全廃条約INFの破棄を、ロシア連邦に通告したり。米口の善意に任せてはならない。

条約に実効性があるのか

この条約で、人道に対する罪が明らかになり、核兵器は「力のシンボル」から「恥のシンボル」になることができた。社会的・政治的圧力をかけやすくなったのでますます使えなくなる。核兵器を生産する企業に、投資をやめさせた国もある。日本でも、りそな銀行は、核兵器製造企業への融資を禁止した。預け替えることなら私たちにもできる。

核兵器はなくせるのか

核軍縮を目的に、保有5か国以外の核兵器の保有を禁止するNPT核拡散防止条約も大きな役割を果たしてきた。米ソ冷戦中には65000発の核兵器があったが、1989年に冷戦が終結すると、急激に減少。「核はいらない」となるはずだったが、今はほぼ横ばい状態。世界にはまだ、14450発の核兵器がある。トランプ大統領は、中距離核戦

「理想論」「非現実的」か

「核戦争に勝者なし」と言われ、使用したら壊滅的な人道上の被害が起これることは明白。核廃絶こそが「理性的な選択」である。しかし、偶発的な事故、テロに使用される恐れ、感情の不安定な指導者の出現などの不安もある。今は、世界終末時計2分前。核戦争になった場合、何百万という死者だけ

なく、放射能汚染による被害、気候変動による「核の冬」、飢饉による餓死者、10億〜20億人と想定される。全世界の自殺行為である。

安全保障に不可欠か

違反する国の出現を心配して核を用意するのは、核兵器をなくそうとするのと、どちらが努力するに値するか。「核兵器の終わりか、私たちの終わりか」どちらを選ぶのか。核兵器は戦争を抑止するどころか、かえって危機を作ってきた。戦後、日本と中国が戦争してこなかったのは、核兵器のおかげではない。経済の相互依存関係が抑止力になっ

ている。理性的で安上がりな方法で国の安全は守ることができる。

私には何ができるのか

韓国ではキャンドル革命で政権を倒した。社会は変えられる。奴隷制も、女性の選挙権も、たばこも、非合理だけれども受け入れていたことに「おかしい」と声をあげることで変えてきた。METOO、セクハラも。児童虐待も…。「核兵器のおわりの始まりに」とサロー節子さんは訴えた。核が必要というの古い愚かな思い込みであることに気づき、変えられる、私にもできることがあるという行動様式を身につけたい。

第五福竜丸を描く映画

「西から昇った太陽」上映会

2月28日に、アメリカのキースレイミング監督が制作したピキニ水爆被災のドキュメンタリー映画「西から昇った太陽」上映会が行われました。25日、第五福竜丸元乗組員の見崎進さん(92歳)が亡くなりました。その直後でもあり、新聞テレビが大きく報道しました。石又七さん取材し、出港から被ばくの時の様子、東京での検査のため入院生活や久保山愛吉さんが亡くなった時の動揺、周囲の偏見や交際相手との破談、子どもの死産などを証言とアニメーションで丁寧に描いています。



SNSなどの情報発信。被ばく者の証言を聞き、伝える。平和資料館での学習。自治体から政府に訴えさせる要請。ピースボートへの参加…。いろいろできることはある。選挙の前など地元選出議員に疑問を届けると効果的。「議員ウオッチ」と称して、質問し、回答を公表するとか。広島では若い人たちが、議員を訪問しビデオにとって配信している。自民党の政調会長を訪



長い間お疲れ様でした

〜今春退職予定者からのメッセージ〜

- 青野みどりさん (浜松特別支援学校)
- 萩野 信慶さん (袋井商業高校)
- 小嶋 日出一さん (島田商業高校)
- 長房 利夫さん (島田商業高校)
- 牧 久真子さん (焼津中央高校)
- 山口 良二さん (藤枝東高校)
- 渡辺 仁美さん (沼津特別支援学校)
- 山口良二
- 牧 久真子さん



学んだのが組合の先輩教師からだった。ひとつの組織の中だけでは決して見えてこない外への視点と、教文活動や教科の学習会で出会った多くの先生方や素晴らしい実践の数々は自分にとって本当に大きな宝となった。本当に深く感謝したい。

三十代半ばのある日、思い立って加入しました。たいした活動はしていませんが、いろいろなことがわかりました。組合に入ってよかったです。

わたしはひろがる

今年ノーベル平和賞を一昨年に受賞したICANの国際運営委員である川崎哲(あきら)さんを迎えることができた。2011年に高知県幡多高校生ゼミナールとの交流が始まり、第五福竜丸元乗組員の方々への聞き取り調査を行った。故見崎進さん、池田正穂さんたちにお話を聴きし、この第五福竜丸被災はまだ終わっていない問題ではないと感じた。

一昨年、ヒバクシャの訴えが世界を動か

し、国連で核兵器禁止条約が採択され、ICANがノーベル平和賞を受賞。サロー節子さんのスピーチは世界を大きく動かし、今年度のエバーグリーンの講演会講師にICAN国際運営委員の川崎哲さんをお願いしようと決まり、お願いをすると、快諾していただき今回の運びとなった。

当日は多くの若者を含んだ参加者を迎えることができた。今回はエバーグリーンの紹介を朗読詩の形で披露した。岸武雄さ

んの詩「わたしはひろがる」をベースにして、これまでの活動の中で出会った第五福竜丸元乗組員の方々や、訪れた福島、韓国、丸木美術館などの場所を通して、自分の世界が広がってきたことを4人のメンバーが映像とともに語った。

「朗読劇の内容がとても良く、一人ひとりの若者たちがまわりのみんなのおかげで狭い自分から広い自分へと変わっていったことがよくわかりました。エバーグリーンの活動は素晴らしいですね。」とアンケートに書いてくれた参加者もいた。

多様な視点と多くの素晴らしい出会い。生徒を主体とした学年集団作りで生徒が大きく変わるのを